

はっとい農園通信

Vol.7

10月号

発行日・平成29年9月30日

発行元・服部農園有限会社

編集長・女将さん/服部都史子

遥かなる50km

8月5日、50kmウォークにチャレンジしました！

1チーム5名、大将、高須部長、中間くん、森井くん、女将さんの5名でのチャレンジです。

山梨県、山中湖の周り、13.5kmを4周です(正確には54kmです)。朝6時スタート、夕方18時タイムリミットのチーム戦です。どうなる！？服部農園?????

どうして？わざわざ、しかも真夏に山梨まで出向いて50kmもの距離を歩くのか…。それはチームワークを高めるため。

体力には自信のある農園メンバー。トレイルランで鍛え、100kmマラソンを何度も経験している森井くんが先頭でみんなを引っ張ります！彼の後ろを歩くのは、ペースが整って歩きやすい。

1週目・13.5km まだまだ余裕。

2週目・27km 少しずつ体が傷みだす。

3週目・40.5km 地獄の入口が見え始める。女将さんリタイヤ(泣)

4週目・54km へ…。高須部長の膝が悲鳴を上げる。それでも一歩一歩。



助け合わなければ絶対に成しえない遥か50km 中間くん、森井くん、2人の若い力に引っ張られて進む「チーム服部農園」30kmを越えた頃、気持ち前は前へ、体は動いてく



れない…。励ますようにチームは明るく、船頭の森井くんがチームを気にしてふり返りふり返り進む。遅れるメンバーの後ろへ横へ、そっと寄り添うように一歩一歩。「先に行っていていいよ」と言う先輩に「大丈夫です！」と言って寄り添うように歩く中間くん。

18:00 チーム服部農園 ゴーーーーール！！ 共に歩いた12時間、54km。私たちが手に入れたものは「仲間」という宝物だった。

後日談…帰りの車の中、X-JAPANの曲が流れる。「もうこれ以上歩けない～♪♪」爆笑(*^▽^*)



MAYUME



YASUNORI

ありがとう

夏の間、草刈りボーイ&草刈りガールに助けてもらいました。暑い日差しの中、汗だくになって頑張ってくれました。



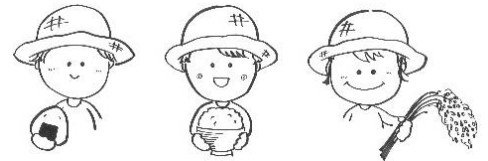
SANEATSU



YUICHIROU

お知らせ

いよいよ稲刈りが始まり、10月中旬より新米の販売予定です。これまで消費税を農園にて負担させていただいておりましたが、資材等の高騰により続けていく事が困難な状況です。29年産より消費税を頂戴いたします。ご理解、ご協力をお願いいたします。



編集日記

この通信を始めたきっかけ、農園メンバーを支える奥さんや子ども達、ご両親に、彼らの日々の頑張りを伝えたい、働く彼らが主役の農園を作りたいと…。

農園では1年に2回、一人ずつ、面接をしています。この夏も面接をしました。その中で彼らが勇気を出して言ってくれた事は、私達夫婦にとって、耳の痛い話でした。

出来ていない事ばかりを注目して、日々の彼らの努力を当たり前と思うようになった、私達の接し方に対して、彼らは言葉を選び、私達を気遣いながら言ってくれました。大切な事を失いかけていた私達でした。

一番近くで助けてくれてきた仲間に対して、築いてくれた父母に対して、本当に申し訳ない思いです。

経営者として、まだまだ至らぬ夫婦ですが、彼らと共に、もう一度現場に立ち、汗を流して、笑顔のあふれるいい会社、いい農園を作っていきます。

女将・服部都史子

つよつよのこころ
いんげんが
冬を越したのだから
冬の風は磨かた
椿の葉が
輝いている
(中)のこころ
輝いている



【私たちのミッション】 10年後、100年後、この町にこの景色を残したい

私たちは地域に根を張り、若い人材の育成と、次世代へつなぐ循環型農業に取り組んでいます。

服部農園有限会社 〒480-0125 愛知県丹羽郡大口町外坪 3-158

TEL:0587-81-6688 / FAX:0587-94-1020 / Facebook 毎日更新中/http://www.hattorinouen.com

このお便りは服部農園でお米を買って下さっている方、農地のご地主様を含め、ご縁のある方に発行しております。「次回からは不要だよ」という方はお手数ですが、メールかFAXにてお名前をご記入の上、ご一報願います。